

OpenNetwork研究会 2012年度活動報告

2013年3月26日
OpenNetwork研究会
伊勢@datahotel

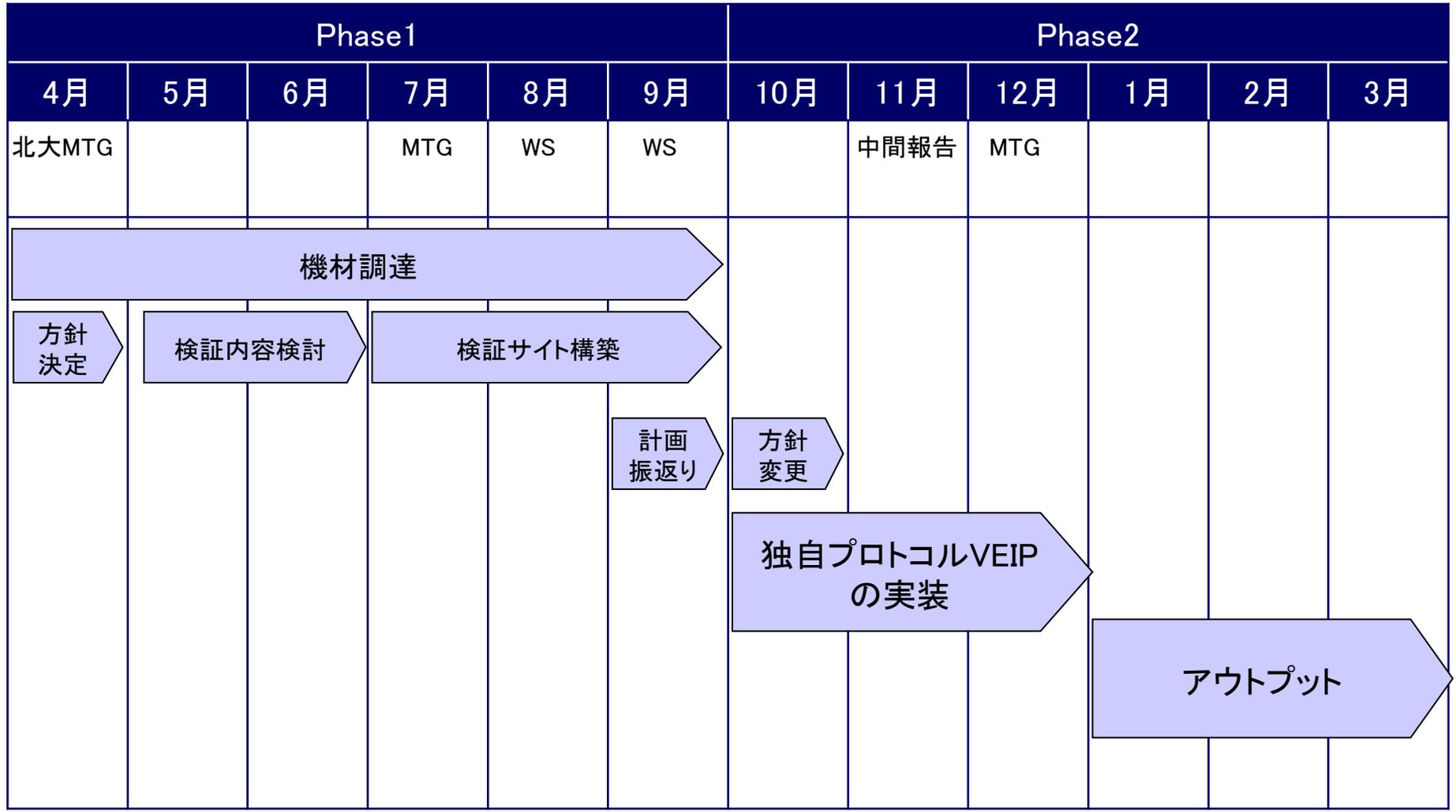
目次 OpenNetwork 研究会

1. 2012年度研究会活動実績
2. 活動内容報告
3. 成果物
4. 所感 もしくは 2012年度反省、2013年度抱負 など
5. 2013年度研究会活動予定

2012年度OpenNetwork研活動実績(全体)

【Phase1】小規模環境での機能確認、大規模ディプロイ・運用に向けた必要機能の準備。

【Phase2】大規模・広域の環境を構築・運用することで課題の発見を行う。



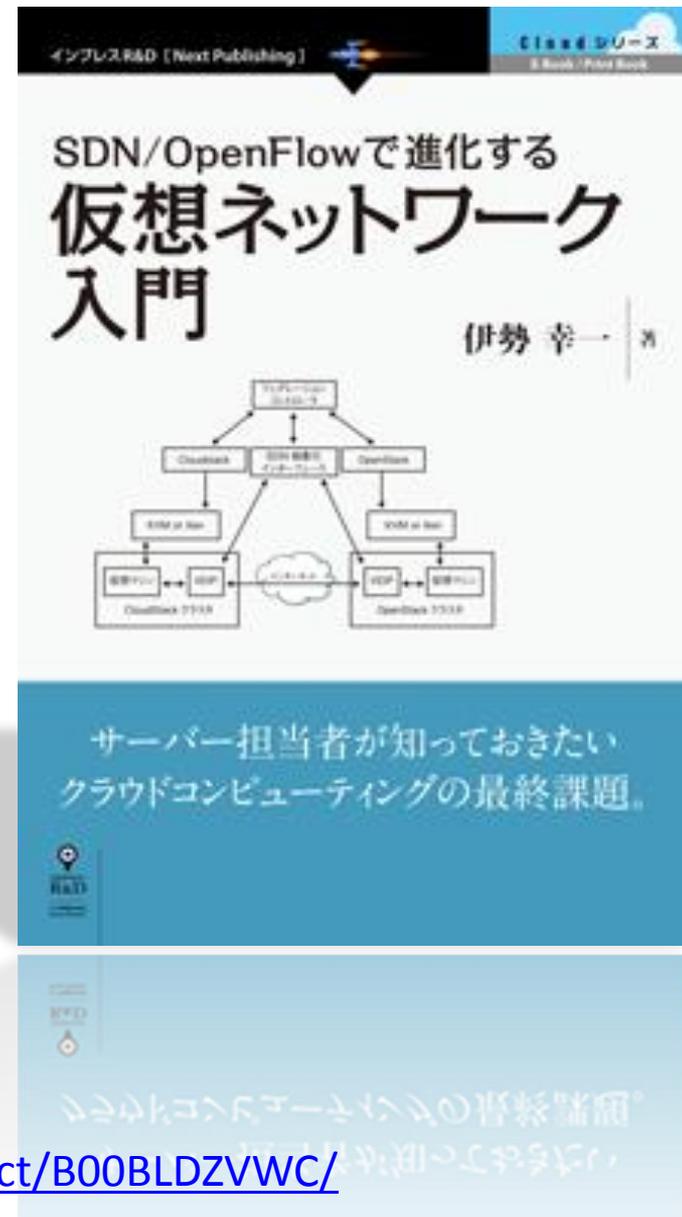
- 3拠点に試験環境を構築
(データホテル、NOS Lab、NTTスマコネ)
- ファブリック技術 (TRILL)の検証
(Brocade VDXの導入)
- 仮想ネットワーク技術の調査
(VXLAN、NVGRE、STT、TRILL、SPB)
- 独自トンネルの開発と実装
- 3拠点仮想L2セグメント化の実証

- VEIP プロトコルドキュメント
- VEIP Ver.0.2 ソースコード
- 仮想ネットワーク調査報告書

インプレスR&D出版

SDN/OpenFlowで 進化する 仮想ネットワーク入門

(Kindle版もあるよー)



<http://www.amazon.co.jp/gp/product/B00BLDZVWC/>

反省

- ファブリックの検証は意味なかった
- オープンアプリ実装が少ない
- 作業者、人材確保が難しい

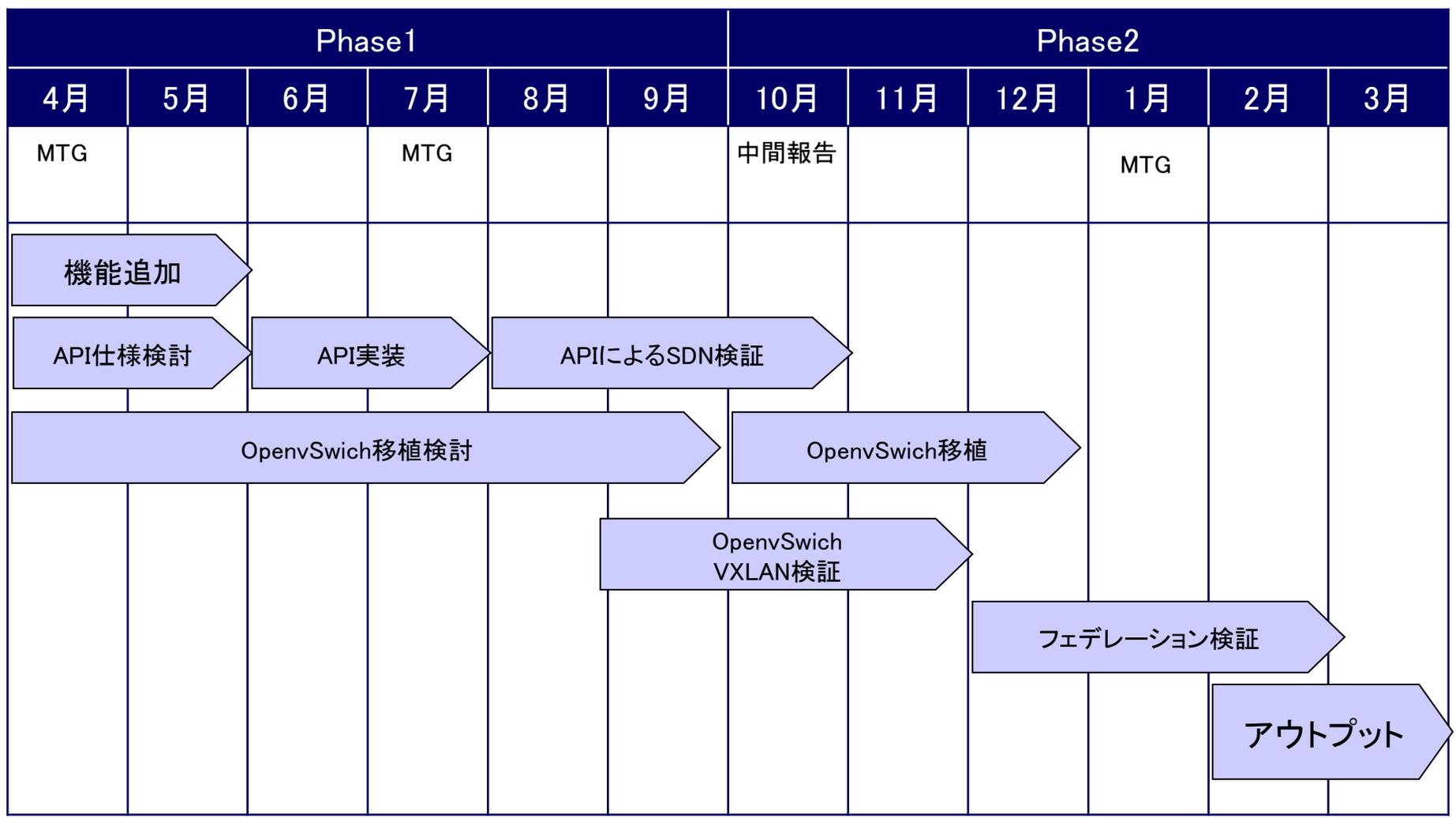
抱負

- 必要な機能（VLAN Trans）を実装
- IaaSとの連携
- チューニングとAPIの整備
- OpenvSwichへの移植

2013年度OpenNetwork研活動計画

【Phase1】 SDNするインターフェースの実装と検証。

【Phase2】 SDNの検証及び、総合フェデレーションの検証。



2013年度タスク別活動予定

